

Property

貯めるだけ貯めよう、今のうちに！



令和3年3月5日
久賀中学校 1, 2年
学級通信第29号
文責 丸田 はる美

3月3日(水) 道徳の授業より 「47年に感謝を込めて～より良い学校生活」

今回の資料の舞台は、秋田県にある古い校舎の学校（廊下が140メートルあり、夏は40度近く、冬は中も外も温度が同じ、所々雪の吹きだまりができる、雨が降ると廊下にバケツがずらっと並ぶ）です。まるで自分が過ごした本校の旧校舎を思い出させるような古さでした。この学校は新しく建て替えられることになり、この古い校舎が壊される前に何かやりたいという生徒会の提案から、全校生徒にアンケートをとり、140メートルの巨大海苔巻きを作ることが決定しました。その時の気持ちや様子が書いてあり、この資料を通して、より良い集団づくりのために必要なことは何か考えました。その授業の中で、「久賀小中学校のここが好き」、を子供達書きましたので紹介します。



- ・島留学の人と地元の話が聞けて楽しい。体育館が広くて毎日みんなで遊べる。
- ・玄関にたくさんの写真が貼ってあったり、1年間の学校行事の写真が貼ってあるところ(見ていて楽しい)。
- ・個性が強いからいろいろな意見がでるし、似ていたり似ていなかったり、互いのペースとかも見たりして生活している。だから盛り上がるし、話がどんどん出るし、少人数だから自分の意見ははっきり言わないと損するし、人の目を気にしないで生活できるから楽しむことに集中できる。でも礼儀とかはしっかりしていて気をつけるところを気をつけるところ。
- ・一番授業の感じが好き。笑い合ったり反対意見も出たり間違ったり悩みあったりしているところが好き。
- ・先生達といっしょに掃除をするのが楽しい。地元の学校だと掃除をしない人とかがたくさんいるけど久賀は生徒だけでなく先生達も授業のように真剣にやっているから。
- ・人数が少ないのが良い。その分、相手のことを中途半端じゃなくしっかりわかる。
- ・小学生と中学生が一緒になって活動する。 ・3階から見た久賀の景色
- ・先生に悩みなど話しやすい。ちゃんと聞いてくれて改善点など教えてくれる。
- ・みんな家族のように親しく生活しているところ。
- ・上下関係が普通の学校に比べてきつくない。
- ・卒業生の記念碑があるところ。そしてそれと一緒に樹を植えるところ。いつも見守られている感じがする。
- ・小中学生、先生達と一緒に遊ぶところ。普通の先生の意外な一面を見ることが出来るから。

※ 最後の感想の中で、とにかくこの学校が好き、と言う意見や、地域の人たちから信頼される人になりたい、みんな仲良く友達の良いところを見つけながら過ごしていきたい。先輩達の残した物を守っていきたい、などを卒業した私にとって、心にジーンとくるものがありました。私の大好きな学校をこれから守っていく後輩達の背中に後光が差していました。

ほし名人 合格



ずっと取り組んできた正しいお箸の使い方ができるほし

名人ですが、ついに全員が合格し、名人となる日がやってきました。これからも、家庭でも学校でも名人で居続けられるように精進しましょう。

